



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net

平成 27 年度朝倉川育水フォーラム

定時総会開催

平成 27 年 6 月 6 日（土）で 26 年度の定時総会が豊橋信用金庫研修会館で開催されました。

26 年度事業報告、決算報告、役員選任、27 年度事業計画・予算案について討議可決されました。

その後「朝倉川へのメッセージ」の表彰式が行われました。今年も環境への思いをこめた素晴らしい作品が多数寄せられ川を通じて豊かな自然をはぐくみ、育てていこうという、気持ちに溢れたものでした。

地道に 20 年間続けてきたフォーラムの活動をこれからも続けていきます。

引き続きご協力、ご援助これからもよろしくお願い致します。



その頃ピオトープでは・・・

「森っこ塾」のみんなが田植えの準備の真っ最中



←体を使って代かきをする
田んぼの中をおとなも子どもも走り回ってドロドロになったところで準備完了!!
↓上手に植えられた苗



←全身ドロまみれになって農家の方に植え方を教えてもらう。



←お昼はピザを焼き



←カレーも作って
みんなで「いただきま〜す」
最後は朝倉川の源流で遊び
1 日中ピオトープを満喫しました。



第2部 ホタル観察会

第2部はここ 3 年ほど松本橋下流の多自然型の川辺に乱舞するホタルの観察会が実施されました。

前日に雨で朝倉川沿いの小学校のホタル観察会が中止になったこともあって、たくさんの親子で大盛況になりました。

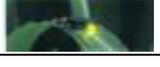
近年、ホタルの初見が早くホタルが見られるか心配されましたが、予想以上の数のホタルが見られ、参加者はホタルの光に感動し、手にとってオスとメスの違いを観察したりしました。

平成 27 年度 定時総会報告

活動方針

27 年度総会が開催されました。(一面に関連記事) 今年度の活動内容の詳細です。朝倉川育水フォーラムも設立して 20 年の節目を迎えます。これもひとえに会員をはじめ地域の方々への理解とご協力の賜物です。このような自然環境を対象とする活動は一朝一夕に成果の出るものではありません。また、成果が出たから終わりというものでもありません。「継続は力なり」。続けていくということが大変重要なことと考えています

本年度も、数多くの事業を予定していますので宜しくお願いいたします。

ビオトープづくり事業	多米ビオトープ周辺整備、管理棟整備、管理用倉庫の設置 炭焼き窯の整備とピザ窯の常設	
里山づくり事業	里山エリアの自然を色々な方々に親しんでいただくために、多米ビオトープも含んだエリアの周回性を促す案内表示の設置	
朝倉川清掃事業	朝倉川を見つめる活動	
水辺の緑の回廊事業	県、市との協力体制のもと川縁への新たな企画をし、次なる形での事業を模索していく	
調査研究事業	50 回実施の河川調査の報告書作成	
ホテル飼育ネットワーク事業	飼育ボランティアや小中学校と連携をとり、ホテルの飼育観察活動を実施する	
PR啓発事業	行政・NPO を中心とした外部視察の受け入れを行う	



第19回530大会開催

4月11日(土)第19回530大会が開催されました。

参加人数は2700人超。66団体(市民団体11、学校6、行政7、企業23、自治会19)回収ゴミは2.45トン(昨年2.56トン)その他に自転車3、タイヤ3、ソファー1、看板1、テレビ1台ありました。

今年も豊橋警察署さんにも本部に待機していただきました。自転車など盗難届けが出されている物など迅速に処理していただくことができました。

併催イベントとして定着した「朝倉川へのメッセージ」は前年の423通を越す458通もの応募がありました。

子どもたちの環境に対する関心の深さと思いを

感じる作品がたくさんありました。(表彰作品を3頁に掲載)

川への親しみが増し、地域や職場での繋がりもこんな些細なゴミ拾いの中からも根付いていっていることを感じさせられ、天候に

も恵まれ楽しく気持ちいい汗を流しました。

来年もたくさんの皆様ご参加ください。



<開会式>



朝倉川へのメッセージ

優秀作品発表

昨年に引き続き530大会の併催イベントとして、朝倉川への思いを1枚のハガキに絵や写真やイラストで描いて応募していただいたところ、今年は458点(昨年423点)もの作品が寄せられました。その中から最優秀賞、優秀賞に選ばれた9作品を紹介します。

☆☆☆入選者一覧☆☆☆

最優秀賞 河合仁実 河合万由子 野畑夏鈴

優秀賞 伊藤美果 河合芽栄草 佐野天羅 高見梨音 山口隼汰
吉原葵

入選 新井心雪 伊藤秀能 請井萌香 大内ヒナ乃 岡田英美里
岡本まりい 尾形リア 小野慶 河合薫子 西郷寿哉 佐藤花
菅沼光梨 杉本祐起 戸崎悠 中神結来 野崎陽太 松木浩成
松井ひなた 水野日南子 宮野入ユカリ 柳瀬友郁 山口琴音



河合 仁実



河合万由子



野畑夏鈴



伊藤美果



佐野天羅



←河合芽栄草



高見梨音



吉原 葵



←山口隼汰

作品はHPで
ご覧いただけます。

<敬称略>

大和ハウス工業(株) 豊橋支店様 **ビオトープで協働**

5月19日(火)50名を越すみなさんにご参加いただきました。



<耕運機で田起こし>



<堰堤の草刈り>

堰堤や未来の森など日頃はなかなか手をつけられないところの草刈りや田植えの準備などで汗を流していただきました。



<さっぱりした広場>



朝倉川であそぼう

朝倉川探検隊募集

朝倉川ではどんな生きものが暮らしているの？どんな所がすきなのか？
川にジャブジャブ入って、生きものと仲良しになろうー!!



日時 7月26日(日) 9時30分～11時30分ころ
集合場所 競輪場前東先原公園横駐車場(530大会開会式の会場)
持ち物 帽子、水筒、ぬれてもいい運動靴、ぬれた時の着替え
バケツ、たもあみ、あれば虫めがね、図鑑など
参加費 無料
※子どもだけでの参加はできません。



問い合わせ・申込みはフォーラム事務局まで

かわになコラム

継続は力なり

理事長 高橋豊彦

平成7年の設立以来、今年で20年を迎えることになりました。「ホタルの飛びかう人里づくり」をテーマとして、多くの皆様方にご参加いただいた「朝倉川530大会」を始めとして様々な事業を行ってまいりました。

ある意味、愚直に同じことを繰り返し行っていく中で、様々な変化を感じ取ることが出来ました。

設立当初、放流という形で保全育成をしてきたゲンジボタルも、その後約15年放流をすることなく、ずいぶん下流でも見られるようになりました。東陽地区市民館付近の松本橋はもとより、今年は豊橋競輪場前でもホタルが飛び交う姿が確認されました。

夜間照明の当たる、住宅街ではなかなかホタルには不適切な環境であるということもありますが、長い間継続的に見ていく中で、昆虫と人間たちの住環境との融和も含め、「今まで思いこんできたこと」が、変化しているのではとさえ思われることもあります。

また、「朝倉川530大会」でも回数を重ねるごとに、「悪意を持った投棄」が目に見える形で減ってきています。

これも、会員を始め朝倉川…そして、自然を愛する皆様方のお陰です。

*** これからの予定 ***

7月26日(日) 朝倉川探検隊(生き物観察会)

8月1日(土) ビオトープ作業

* 郵便局北部会さん協働

以降:9月5日(土)

* R-ターアクトさん協働

10月3日(土)

11月7日(土) 収穫祭

12月5日(土)



11月7日(土) 里山・ビオトープ収穫祭



11月14日(土) 第13回植樹メンテナンス大会
川と海のグリーン大作戦



事務局より...

会費納入のお願い

ご案内が遅くなり申し訳ありません。

27年度の会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



* 全てのお申込み・お問い合わせは *

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 0532-53-7211

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net